



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場会社名 櫻島埠頭株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9353 URL <http://www.sakurajima-futo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)平井 正博
 問合せ先責任者 (役職名)取締役(総務担当) (氏名)増田 康正 (TEL)(06)-6461-5331
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,013	△6.1	△21	—	3	—	3	—
27年3月期第1四半期	1,078	—	△25	—	△3	—	△4	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 204百万円(359.6%) 27年3月期第1四半期 44百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.26	—
27年3月期第1四半期	△0.30	—

※ 平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,137	3,829	62.4
27年3月期	6,145	3,639	59.2

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 3,829百万円 27年3月期 3,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	1.00	1.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 平成28年3月期(予想)の期末配当金については、未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	△0.1	0	—	20	△8.5	20	88.8	1.33
通期	4,400	△5.8	40	△30.0	70	△34.0	70	△16.1	4.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

- 新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料3ページ、「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計上の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	15,400,000株	27年3月期	15,400,000株
28年3月期1Q	381,232株	27年3月期	381,232株
28年3月期1Q	15,018,768株	27年3月期1Q	15,020,347株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 平成28年3月期の配当金につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後の事業推移や業績見通しを勘案の上で、決定次第速やかに開示を行う予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による景気対策や日銀の金融緩和政策を背景に、景気は緩やかな回復基調となりましたが、新興国経済の減速や欧州情勢の不安定、米国の利上げ可能性など世界経済の先行きについては不透明な状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは、より質の高い物流サービスの提供による既存顧客の維持と顧客ニーズへの柔軟な対応による新規貨物の誘致のために、積極的な営業活動に取り組みました。

しかしながら、当社グループを取り巻く経営環境は未だ厳しく、貨物取扱量の回復が進まないことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は10億1千3百万円となり、前年同期に比べ6千5百万円、6.1%の減収となりました。

売上原価につきましては、荷役関係諸払費や修理維持費が減少したことから、9億2千9百万円となり、前年同期に比べ6千9百万円、7.0%の減少となりました。また、販売費及び一般管理費については、1億5百万円となり、前年同期並みとなりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業損失は、2千1百万円（前年同期は、2千5百万円の営業損失）となり、受取配当金を収受したことなどにより、経常利益は3百万円（前年同期は、3百万円の経常損失）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、3百万円（前年同期は、4百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の営業の概況は、次のとおりです。

(ばら貨物セグメント)

ばら貨物については、主にイルメナイトと石炭の荷役数量が減少したほか、納入先の定期修理の影響などから海上運送業務の取扱数量が減少しました。

以上により、ばら貨物セグメントの売上高は4億3千9百万円となり、前年同期に比べ8千万円、15.5%の減収となりました。

(液体貨物セグメント)

液体貨物については、タンク稼働率の低下の影響はありましたが、石油類の荷動きが比較的好調であったことや、タンクに係る雑作業を実施しました。

以上により、液体貨物セグメントの売上高は3億2千2百万円となり、前年同期に比べ3千5百万円、12.4%の増収となりました。

(物流倉庫セグメント)

物流倉庫については、危険物倉庫において取扱貨物を変更したことや、低温倉庫において取扱貨物を選別したことなどにより、荷役業務が低調に推移しました。

以上により、物流倉庫セグメントの売上高は2億4千4百万円となり、前年同期に比べ1千9百万円、7.4%の減収となりました。

(その他のセグメント)

その他のセグメントの売上高については、主に売電事業により、前年同期並みの7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は61億3千7百万円となり、前連結会計年度末に比べて7百万円減少しました。これは当社敷地の借地料に係る前払費用（流動資産その他）が増加したほか、投資有価証券が保有する株式の時価の上昇等により増加するなどしたものの、減価償却の実施などにより有形固定資産が減少したほか、現金及び預金や売掛金が減少するなどしたことによるものです。

負債合計につきましては、支払手形及び買掛金や長期借入金などが減少したことから、前連結会計年度末に比べて1億9千7百万円減少し、23億8百万円となりました。

純資産合計につきましてはその他有価証券評価差額金の増加などにより前連結会計年度末に比べて1億8千9百万円増加し、38億2千9百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はございません。ただし、修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差
額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更
いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の
確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させ
る方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させる
ため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替え
を行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	808,200	618,318
受取手形及び売掛金	533,814	356,731
有価証券	30,000	30,000
貯蔵品	23,636	22,024
その他	55,742	244,574
貸倒引当金	△4,661	△3,375
流動資産合計	1,446,732	1,268,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,376,037	1,326,343
その他	701,654	620,006
有形固定資産合計	2,077,692	1,946,350
無形固定資産		
のれん	7,598	7,123
その他	182,443	181,828
無形固定資産合計	190,041	188,951
投資その他の資産		
投資有価証券	1,981,996	2,277,656
その他	448,613	455,949
投資その他の資産合計	2,430,609	2,733,605
固定資産合計	4,698,343	4,868,907
資産合計	6,145,076	6,137,182
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	257,868	175,934
1年内返済予定の長期借入金	314,680	294,700
未払法人税等	9,545	3,537
賞与引当金	40,453	20,155
その他	374,400	289,189
流動負債合計	996,948	783,517
固定負債		
長期借入金	605,930	537,350
役員退職慰労引当金	111,594	116,094
環境対策引当金	56,625	55,440
退職給付に係る負債	1,118	1,127
資産除去債務	20,355	20,431
その他	712,803	794,185
固定負債合計	1,508,426	1,524,629
負債合計	2,505,374	2,308,147

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	770,000	770,000
資本剰余金	365,161	365,161
利益剰余金	1,799,843	1,788,750
自己株式	△54,246	△54,246
株主資本合計	2,880,758	2,869,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	758,942	959,369
その他の包括利益累計額合計	758,942	959,369
純資産合計	3,639,701	3,829,035
負債純資産合計	6,145,076	6,137,182

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,078,631	1,013,328
売上原価	999,016	929,042
売上総利益	79,614	84,285
販売費及び一般管理費	105,070	105,368
営業損失(△)	△25,455	△21,082
営業外収益		
受取利息	523	357
受取配当金	21,190	22,253
その他	5,352	5,633
営業外収益合計	27,066	28,244
営業外費用		
支払利息	4,674	3,819
その他	8	-
営業外費用合計	4,682	3,819
経常利益又は経常損失(△)	△3,072	3,342
特別利益		
固定資産売却益	-	2,864
特別利益合計	-	2,864
特別損失		
固定資産除却損	-	15
特別損失合計	-	15
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△3,072	6,190
法人税、住民税及び事業税	1,096	1,706
法人税等調整額	270	558
法人税等合計	1,367	2,264
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,439	3,925
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,439	3,925

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,439	3,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,905	200,427
その他の包括利益合計	48,905	200,427
四半期包括利益	44,466	204,352
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,466	204,352

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。